

支援だより

第2号



県立金沢支援学校 連携支援グループ 地域支援チーム 令和7年7月



今回の支援だよりは、金沢総合高校との学校間交流授業について、「教材教具展」・「自立活動物品展示会」のお知らせ、専門職の紹介についての3本立てになっています。

学校間交流授業を行いました

金沢支援学校では、インクルーシブな社会形成に向けて、金沢総合高校との学校間交流を行っています。今年度の第1回目となる6月3日には、金沢総合高校の生徒6名が来校し、本校高等部B部門2年生と一緒に音楽の授業を行いました。最初は会話の糸口を見つけることが簡単ではない様子も見られましたが、リトミックと一緒に楽しんだり、両校の生徒たちがペアで太鼓などの楽器を奏でたりする授業を通して照れや緊張は解れ、授業終了時には笑顔で交流する姿を見ることができました。今年度は、このような学校間交流授業を各部門、各学部間で8回実施する予定です。



夏季休業中に「教材教具展」・「自立活動物品展示会」を開催します

期日：令和7年7月24日（木）～令和7年8月1日（金）

土日除く計7日間

場所：1階 支援スペース（生徒昇降口正面）

日常生活の様々な場面で使用されている支援物品や、授業で実際に活用されている教材・補助具などを展示いたします。ぜひ1階支援スペースにご来場いただき、実際の物品をご覧頂けたらと思います。また、7月30日（水）と31日（木）には夏季公開講座（事前申し込み）も開催しておりますのでぜひご参加ください。



昨年度の展示会より

専門職について

神奈川県では、相談支援のネットワークづくりの一貫として、平成20年度から県内の特別支援学校に理学療法士（PT）、作業療法士（OT）、言語聴覚士（ST）、臨床心理士といった専門職が配置され、特別支援学校内の児童・生徒への支援と地域のセンター的機能への対応（巡回相談等）を実施しています。金沢支援学校には、理学療法士（PT）と言語聴覚士（ST）が在籍しています。それぞれの活動内容について紹介します。



理学療法士（PT）
宮崎美保

理学療法士（Physical Therapist）は…

児童生徒の姿勢・動作など身体に関する支援を行います。子どもの発達段階と環境を考慮しながら、手立てを考え、提案していきます。補装具（車椅子・装具等）や介助の方法、環境設定についても一緒に考えます。



言語聴覚士（ST）
小川会理

言語聴覚士

（Speech-Language-Hearing Therapist）は…

ことばやコミュニケーション・食べる力を育むための支援を行います。児童・生徒が、安心して双方向のコミュニケーションをとり、自己表現ができるよう、また、楽しいコミュニケーションをとりながら、安全に食事を食べていけるように、具体的な支援方法を担任の先生方と一緒に考えます。